

私たちの歴史遺産「ため池」を学ぶ会

講師：後藤真太郎立正大学教授

2月23日(水) 開場午後5時半

開演午後6時

東小川団地自治会館 洋室

日本・世界農業遺産に
申請する価値とは

比企丘陵の「ため池」
その歴史と現在を学ぶ

「ため池」とは？
川から遠い地域では山と山の間に堤
を築いて雨水や湧き水溜め農業用水
としてきました。比企地域では「沼」
と呼ばれます。

源頼朝も食べていた？

千年以上前から営まれてきた比企のため池が
育んだ谷津田米は武蔵武士の隆盛を支えていた
かもしれません。比企地方が見直されているい
ま、ため池を次の世代に手渡すのは私たちです。

ため池の維持はだれが？

利用する人々が「沼普請」や「沼さらい」など
の共同作業を通じて大事に保全してきました。
それが生物多様性やコミュニティを維持する
ことにもつながってきました。

小川町も会員です！

比企丘陵農業遺産推進協議会
「ため池稲作農法」を、日本農業
遺産さらには世界農業遺産に認
定されるようにと、小川町を含む
5町と3市、JAで構成。五年間
活動を続けてきています。



講師：後藤 真太郎
立正大学地球環境科学部
環境システム学科教授

今回の講演では、何が日本・世
界農業遺産の対象になるのか？
について紹介し、小川町の町民と
しての誇りを持っていただけま
したらうれしく思います。
身近にあるため池は、地元で生
まれ育った方にしてみれば、ごく
当たり前の風景でしょうが、その
風景に惹かれて移り住んだ住民
は少なくありません。
守ってきた者と、これから守り
続けていく者とが学びあえるこ
とを願っています。

- ★どなたでもお気軽にご来場ください。
- ★参加費無料／事前申し込み不要
- ★東小川団地自治会館（東小川郵便局隣）
川越観光バス停「4丁目」下車徒歩2分。
- ★自治会館駐車場は10台程度です。
乗り合わせてのご来場をお願いいたします。
- ★お問い合わせは 090-4438-4104
「ため池を学ぶ会」事務局まで。

「ため池を学ぶ会」（仮称）発起人

この学びの場を私たちと一緒に育ててください。

阿部弘明、笠原武、空閑厚樹、小山正人、桜井薫、
斉藤裕也、島崎隆夫、島崎博、島田康弘、高橋功人、
田中正之、永島和夫、浜田敦子、本多重信、
湯沢宗治、湯本あさこ、輪湖昇（五十音順）